

001 ABVD療法

■適応:ホジキンリンパ腫

投与量

ドキシソルビシン 25mg/m² day1、15
 ブレオマイシン 10mg/m² day1、15
 ビンブラスチン 6mg/m² day1、15
 ダカルバジン 375mg/m² day 1、15

4週毎を1コースとして6サイクル繰り返す。

薬品名	投与時間	day1	…	day8 …	day15	…	day28
①生理食塩液 100mL (ルートキープ)	5分	↓			↓		
②グラニセトロン3mg1A+デキサート3.3mg3A+生理食塩液50mL	10分	↓			↓		
③ドキシソルビシン25mg/m ² +生理食塩液100mL	15分	↓			↓		
④エクザール注6mg/m ² +生理食塩液100mL	15分	↓			↓		
⑤ブレオ注射用10mg/m ² +生理食塩液100mL	30分	↓			↓		
⑥ダカルバジン注375mg/m ² +生理食塩液250mL(+注射用水適量)	60分	↓			↓		

投与時の注意
 高度催吐リスクレジメンであり、基本的には制吐薬適正使用ガイドラインに準じた対応を行う。(NK1受容体拮抗薬、デキサメタゾンなど)
 主な副作用: 骨髄抑制、消化器症状、末梢神経障害、間質性肺炎、心毒性、血管痛など
 間質性肺炎は発見が遅れると致命的になるため続く発熱、空咳、労作時の息切れなどが発現した場合は病院に連絡が必要。